



株式会社 **CE** ホールディングス



証券コード
4320

2021年9月期 第1四半期決算補足説明資料

2021年 2月

目次



2021年9月期 第1四半期業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

目次



2021年9月期 第1四半期業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

四半期損益計算書（連結）



単位：百万円	2020年9月期 第1四半期 実績	2021年9月期 第1四半期 実績	前年同期比 増減率
売上高	1,903	2,631	38.3%
営業利益	112	75	△ 32.8%
経常利益	111	83	△ 25.0%
当期純利益	21	△ 10	—

- 売上高は、当社グループの主力製品である電子カルテシステム「MI・RA・Is/AZ」の販売が好調に推移したことに加え、前第2四半期連結累計期間より連結対象に追加した株式会社マイクロン及びその子会社である株式会社エムフロンティアの業績が加算されたことなどから、前年同期比で増加。
- ハードウェアや部門システムを含む電子カルテシステムの売上増加に伴い、他社からの仕入品増加による原価増があったことや、新型コロナウイルスの影響により、株式会社マイクロンにおいて医薬品等の臨床開発プロジェクトが一部延期となったことなどから、各段階利益はそれぞれ前年同期比で減少。

セグメント別実績（連結）



単位：百万円		2020年9月期 第1四半期 実績	2021年9月期 第1四半期 実績	前期比 増減率
医療 ソリューション事業	売上高	1,890	2,597	37.4%
	セグメント利益	137	94	△ 31.6%
その他	売上高	12	34	177.9%
	セグメント利益	△ 5	△ 6	—

- ・医薬品・医療機器の臨床開発受託を主たる事業とするマイクロンが連結子会社となったことに伴い、前第2四半期連結累計期間より、「医療システム事業」としていた報告セグメントを「医療ソリューション事業」に変更しております。この変更は過去のセグメント情報に影響を与えるものではないため、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントについても変更後の名称で表示しております。
- ・記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント別受注状況（連結）



単位：百万円	2020年9月期 第1四半期 実績		2021年9月期 第1四半期 実績		前期比 増減率	
	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高
医療ソリューション事業	1,825	2,484	1,998	3,862	+ 9.5%	+ 55.4%
その他	14	10	12	6	△13.8%	△37.7%
合 計	1,839	2,495	2,010	3,868	+ 9.3%	+ 55.0%

- ・医薬品・医療機器の臨床開発受託を主たる事業とするマイクロンが連結子会社となったことに伴い、前第2四半期連結累計期間より、「医療システム事業」としていた報告セグメントを「医療ソリューション事業」に変更しております。この変更は過去のセグメント情報に影響を与えるものではないため、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントについても変更後の名称で表示しております。
- ・記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

目次



2021年9月期 第1四半期業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

新型コロナウイルス感染症の影響について

2021年9月期 通期業績への影響

■新型コロナウイルス感染症の感染拡大及びその長期化により、現在発生しているあるいは発生のおそれがある事象として以下のようなものがある。

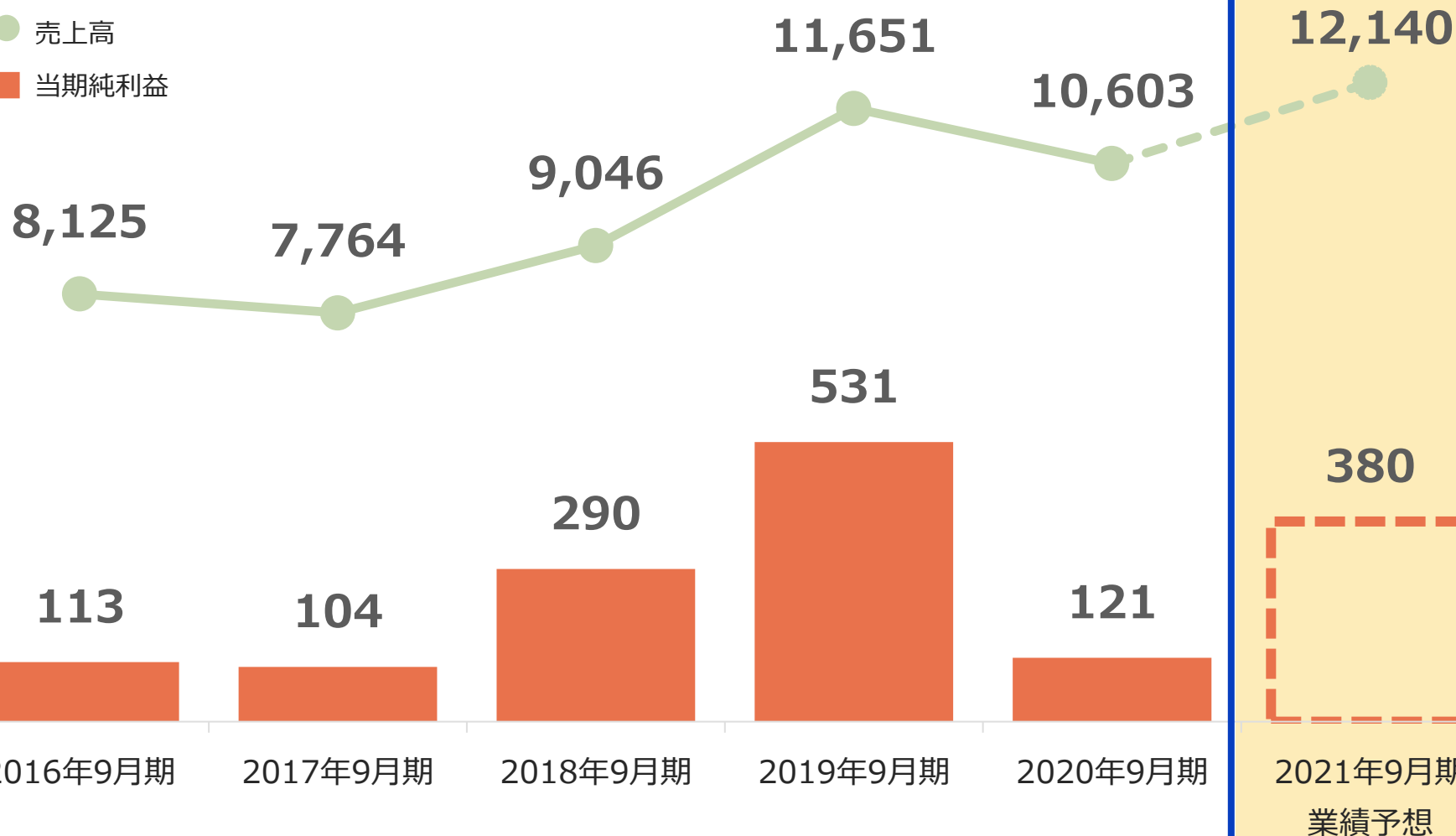
- ・ 医療情報システムを受注した病院において、新型コロナウイルスの対策として病院関係者以外の施設内への立ち入り制限が行われる、あるいは、病院内での感染発生や当社グループもしくは販売パートナーの担当社員等が感染した場合、導入作業が中断し、納品が遅れることにより、売上計上が遅延する。
- ・ 医療機関が新型コロナウイルスの対策を優先することにより、当社グループまたは販売パートナーにおける営業活動が長期停滞した場合、受注状況が悪化する。
- ・ 支援を受注した医薬品等の臨床開発プロジェクトにおいて、予定された症例数（データ）を集められず、プロジェクトの進捗が遅延し、売上計上が延期する。

※ 例示であり、これに限るものではありません。

2021年9月期 業績見通し



● 売上高
■ 当期純利益



2021年9月期 業績見通し



単位：百万円	2020年9月期 実績	2021年9月期 計画	前期比 増減率
売上高	10,603	12,140	+ 14.5%
営業利益	547	755	+ 38.0%
経常利益	452	710	+ 56.8%
当期純利益	121	380	+ 212.9%

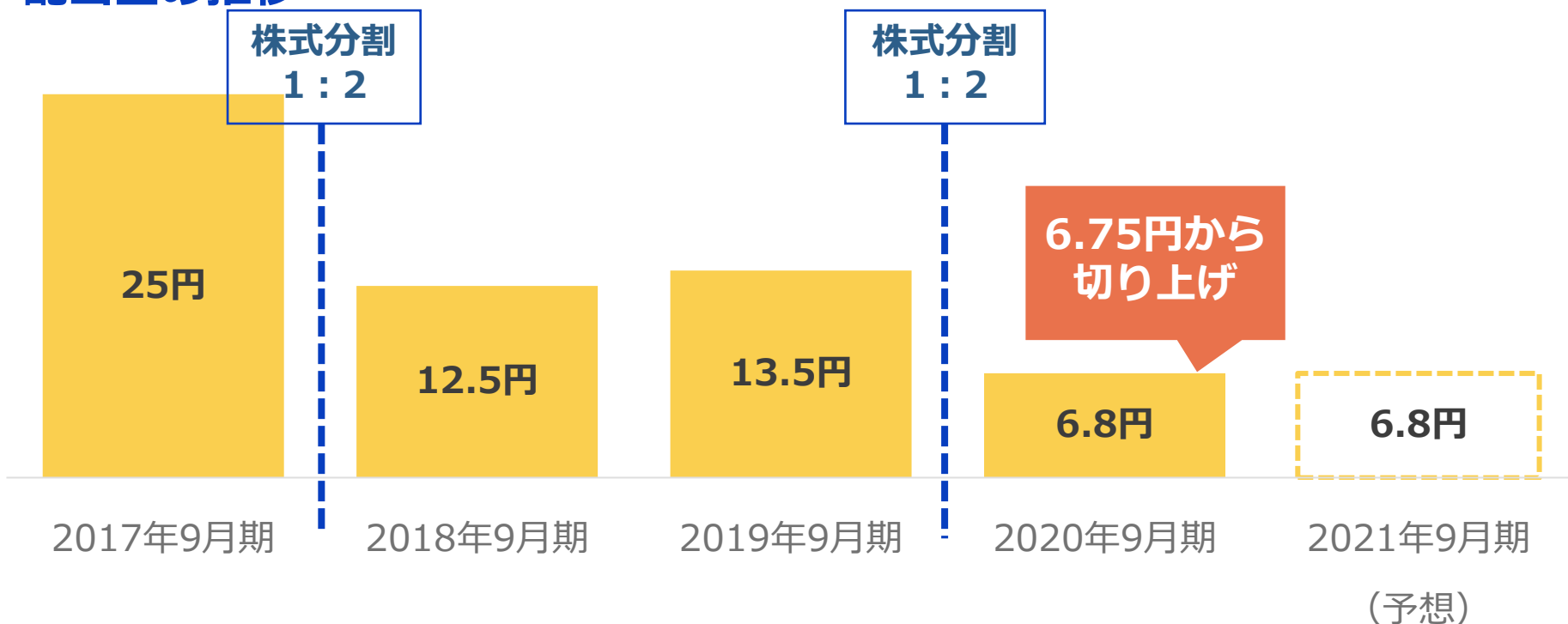
剰余金配当に関して



【利益配分に関する基本方針】

- 株主尊重を第一義として考え、利益配分については、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していく。

配当金の推移



目次



2021年9月期 第1四半期業績

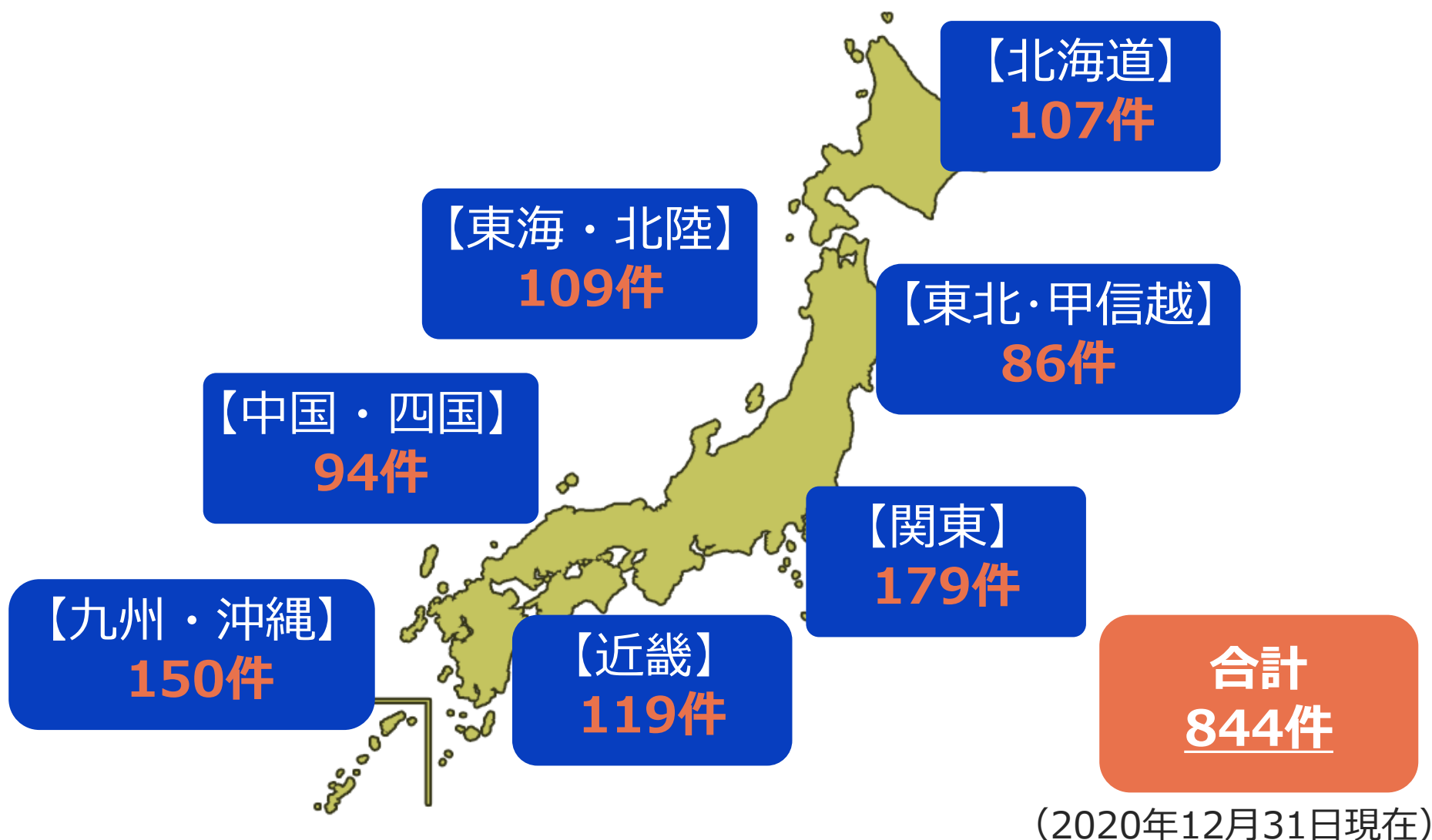
2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

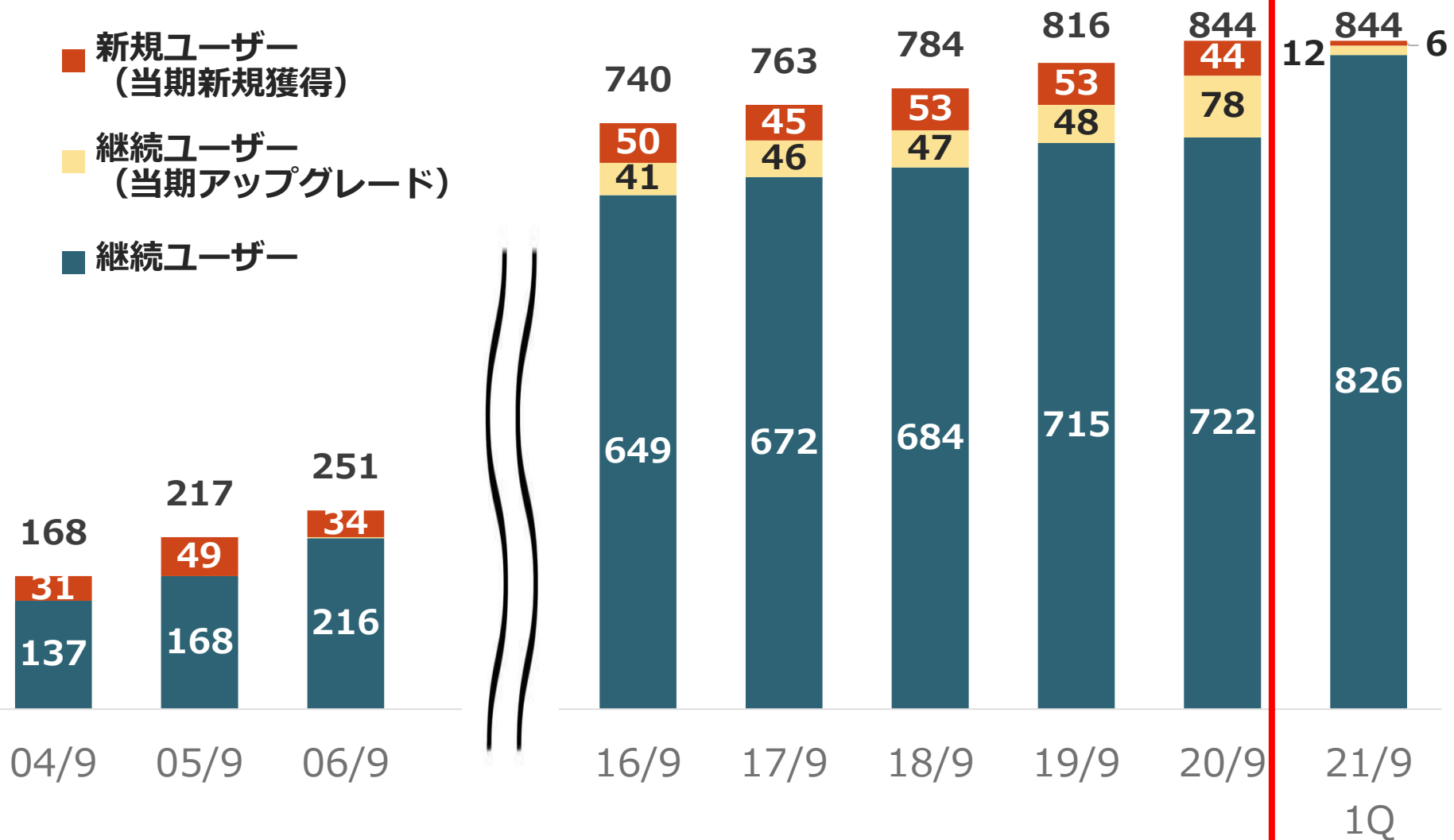
グループ概要

MI・RA・Isシリーズ導入実績



MI・RA・Isシリーズ導入数推移

- 新規ユーザー
(当期新規獲得)
- 継続ユーザー
(当期アップグレード)
- 継続ユーザー



目次



2021年9月期 第1四半期業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

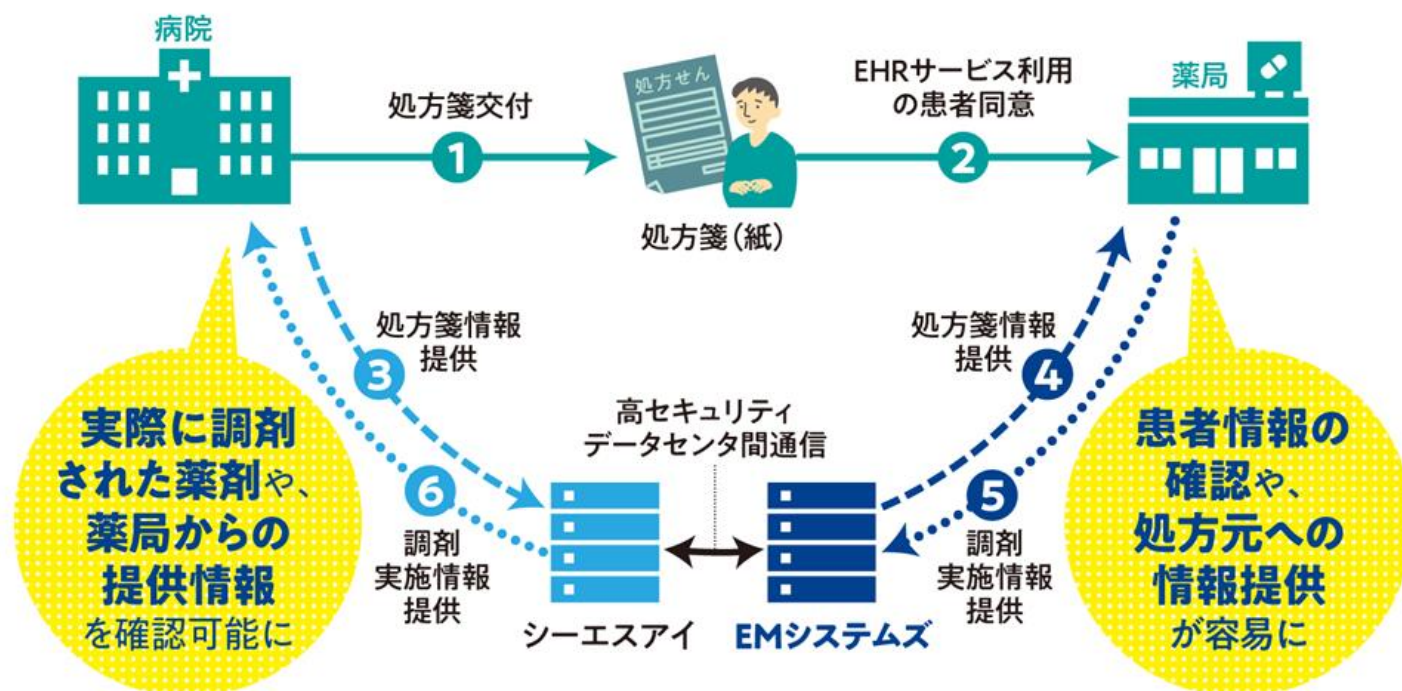
TOPICS

グループ概要

病院と保険薬局のEHR連携サービス提供開始

株式会社EMシステムズと共同開発した新たな病薬連携サービスについて、
2021年1月から大牟田天領病院（福岡県大牟田市）で運用開始

病院・薬局間の医療情報連携の流れ



- 病院と保険薬局間で処方箋情報や調剤実施情報を電子的に連携
- 今後、EMシステムズとシーエスアイは全国各地の病院での導入を推進

「かかりん DX問診」 (院内問診版) 販売開始

電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」と連携可能なWebの問診サービスを販売開始。

待合室

・どのような症状？
・いつから？
・・・・？



電子カルテへ
即座に連携



診察室

患者
メリット

- ・ 分かりやすい入力方法
- ・ 専門用語なし

- ・ 電子化の手間なし
- ・ 専門用語に自動変換

医師
メリット

- 「MI・RA・Isシリーズ」と安価かつ迅速にシームレスな連携が可能 ※1
- 他社製電子カルテシステムとの連携も可能（個別対応が必要です）
- 他社問診サービスより安価に提供 ※2
- 将来、患者が自宅で入力可能な「院外問診」や、予約も同時に行えるサービスへの展開を予定

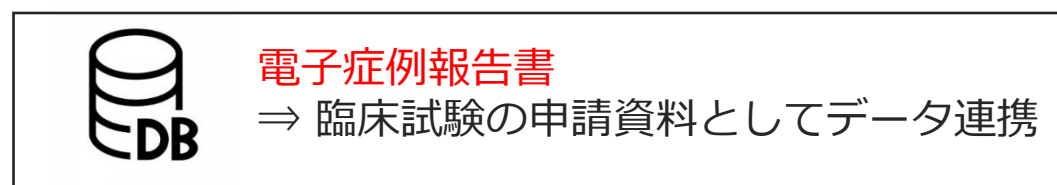
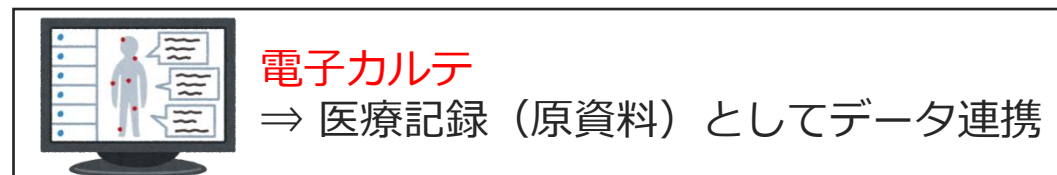
臨床開発等領域におけるリアルワールドデータ利活用事業開始 (マイクロン・シーエスアイ共同事業)

- 世界の医薬品・医療機器の臨床開発及び臨床研究領域（以下、臨床開発等）において、臨床現場を中心とした日常診療の情報（リアルワールドデータ：RWD）を利活用することで、臨床開発等に要する時間や費用削減を目指す動きが活発化



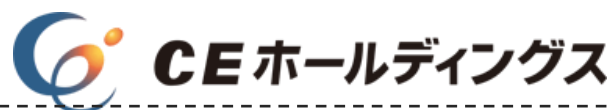
大手電子カルテベンダー（シーエスアイ）とユニークなCRO（マイクロン）が同一グループにある強みを生かし、両社共同で「**リアルワールドデータ事業**」を開始

- 第一弾として、シーエスアイが医療施設向けに展開するWebサービス「かかりんDX問診」のシステム基盤を活用して、「**ePRO-RWDサービス**」（仮称）を両社で協力し構築（2022年1～3月を目途にサービス提供開始予定）



ePRO : electronic Patient-Reported Outcome（電子的患者報告アウトカム（結果・成果））

リアルワールドデータ事業の将来展開



(グループ内シナジー)



臨床試験の
オペレーション

既存システムの提供
臨床試験向けの機能拡張

顧客との
ネットワーク

臨床試験関連ノウハウの共有



株式会社シーエスアイ

かかりん DX問診



電子カルテ



臨床開発等領域におけるリアルワールドデータの利活用について引き続き検討。

- (例)
- 電子カルテをはじめとする医療IT技術を用いた、CRO業務の効率化
(遠隔で電子カルテを閲覧可能とし、臨床試験における原データ確認を効率化する等)
 - 製薬領域における電子カルテ記載情報の利活用
(臨床試験対象者の探索支援、製造販売後調査支援等)

目次



2021年9月期 第1四半期業績

2021年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

Topics

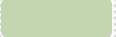
グループ概要

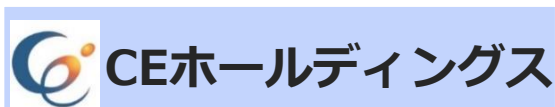
会社概要 (2020年12月末現在)



商号	株式会社 C E ホールディングス
設立	1996年3月25日
資本金	11億6,541万円
所在地	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号
代表者	代表取締役社長 杉本 恵昭
上場市場	東証一部、札証（証券コード：4320）
主な株主	日本電気株式会社、日本事務器株式会社、 日本生命保険相互会社、 株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行
従業員数	525名（連結）
連結子会社 () 内は持株比率	株式会社シーエスアイ (100.0%)
	株式会社 M o c o s u k u (57.5%)
	株式会社エムシーエス (51.0%)
	株式会社マイクロン (70.6%)
	株式会社エムフロンティア (マイクロン100%)
	株式会社システム情報パートナー (100.0%)
	株式会社ディージェーワールド (100.0%)
持分法適用関連会社	株式会社駅探（東京証券取引所マザーズ上場）

当社グループの概要

※  は連結子会社
 ※  は持分法適用関連会社



CEホールディングス

略称 **CEHD**
 設立 **1996年3月**
 上場会社・持株会社



シーエスアイ

略称：**CSI** 持株比率：**100.0%**

電子カルテシステム「MI・RA・Is」を中心とした医療システム開発と受託システム開発



エムシーエス

略称：**MCS** 持株比率：**51.0%**

看護業務システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



マイクロン

持株比率：**70.6%**

イメージング技術を活用した効率的な臨床開発支援



ムフロンティア

持株比率：**マイクロン 100.0%**

臨床開発に必要な、高度な人材の派遣



システム情報パートナー

略称：**SIP** 持株比率：**100.0%**

医療情報システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



デージェーワールド

略称：**DJW** 持株比率：**100.0%**

医療情報システムの総合的な提案と支援、最新インターネット型デジタルサイネージソリューション



Mocosuku

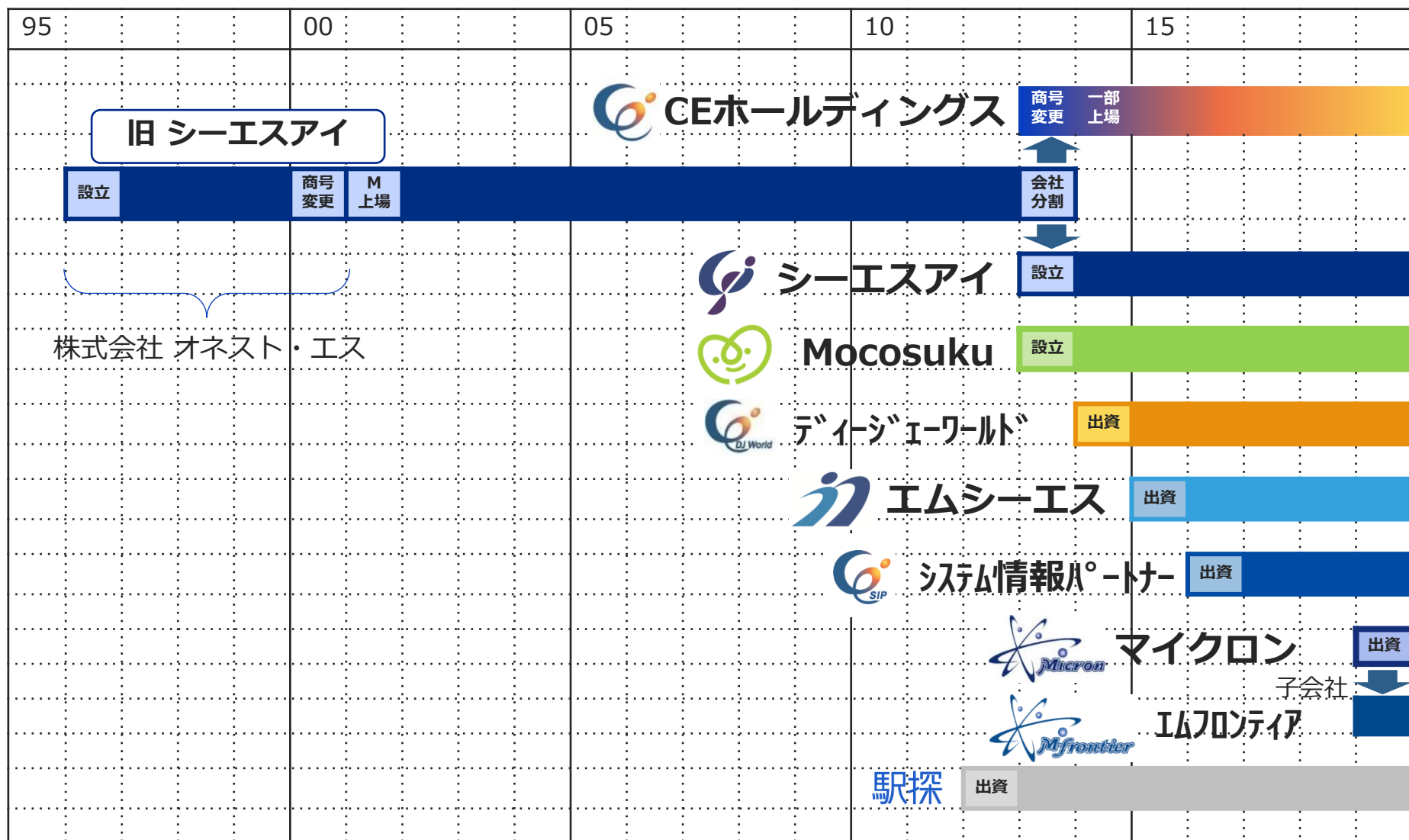
持株比率：**57.5%**

ヘルスケア特『Mocosuku』の企画・運営とWebマーケティング・プロモーション

駅探

持株比率 **30.85%**
 資本・業務提携 **2012年5月**
 上場会社

グループの沿革



事業内容



セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療 ソリューション 事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等 (介護機能：オプション)	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、SIP、DJW
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		SIP
	医療機関向け料金後払いシステム		SIP
	医療品・医療機器の臨床開発受託		Micron
その他	ヘルスケア関連情報提供、マーケティング支援	Mocosuku	Mocosuku
	ヘルスケアコンテンツの執筆・監修、健康管理業務の受託		Mocosuku
	デジタルサイネージ		DJW



2021年9月期 第1四半期決算補足説明資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)
株式会社 C E ホールディングス
経営・事業企画室
TEL.011-861-1600